



ライブラリー

2025.7

《令和7年7月17日発行》

福崎町立図書館 図書館だより No. 120

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/

戦後80年

今年で戦後80年になります。日本は原子爆弾の犠牲になった唯一の国です。しかし戦争経験者が少なくなる中でどのように若い世代に戦争のことを伝えていくかがこれからの課題になっています。世界ではまだ戦争が続いている地域もあります。節目の年に戦争のことを考えるきっかけにしてみてください。



ベニヤ板製の特攻艇のことを^{まる}と呼んでいました。これに水上特攻兵達が乗り込み特攻していました。しかし8月6日に広島に原爆が落とされた時、一番に救助に向かったのがこの^{まる}の部隊でした。死を覚悟した兵士が非戦闘員の一般人が亡くなる姿を見て運命の残酷さを感じ、のちに自分たちも被ばく者として苦しむことになります。あまり知られていない悲劇もたくさんあったのを知れる一冊です。

ジュニアエラは子ども向けの雑誌なので、分かりやすく簡単な言葉で書かれています。しかし子ども達が戦争のこと、これからの日本のことどう思っているのかがよく分かります。子どもの方がシンプルに考えていると思います。



『ジュニアエラ 2024年7月号』

戦争孤児を知っていますか？戦争によって家族を失い、頼る人もいなく一人で生きてきた子どものことを言います。家もない子ども達は駅や路上で暮らしていました。大人になっても自分が戦争孤児であったことを周りに告白できず苦しんでいます。12万人以上いた戦争孤児達の心の声に耳を傾けてみてください。

『命のうた』(竹内早希子 著 童心社 児210/タ)

人間の本质は時代が変わっても基本は変わっていない、だけどももしかしたら変わる時がくるのかもしれないと希望を持ちたくなるおとなのための絵本です。

『世界で最後の花』

(ジェームズ・サーバー 作 ポプラ社 726.6/サ)



図書館カレンダー

※行事・イベントは変更や中止になる可能性があります。

※ は休館日です。

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6 えほんの じかん 11:00~	7 資料整理日	8	9
10	11	12	13	14	15	16 おはなし会 11:00~
17	18	19	20	21	22	23 子ども 映画会 14:00~
24 31	25	26	27	28	29	30

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 えほんの じかん 11:00~	4 資料整理日	5	6
7	8	9	10	11	12 キャンドル ナイト	13
14	15	16	17	18	19	20 おはなし会 11:00~
21	22	23	24	25	26	27 子ども 映画会 14:00~
28	29	30				

図書館員おすすめ本



キャンドルナイト

日時 9月12日(金) 日没～
場所 図書館玄関前

今年もたくさんのキャンドルが図書館に飾られます。今年は図書館開館20周年の特別な年です。みなさんで音楽とキャンドルを楽しむ素敵な夜を過ごしましょう。



今年は昭和が始まってから100年目になります。昭和を生きていない世代でも懐かしく、ノスタルジックな気持ちになる不思議な時代が昭和のような気がします。昭和代表と言っても過言ではない「サザエさん」のマンガと一緒に当時を知ることができる『「サザエさん」の昭和図鑑』では知ってはいるけど見たことない昭和な物や事柄が紹介されています。他にも昭和を感じることができる本はたくさんあります。ぜひ読んでみてください。

『「サザエさん」の昭和図鑑』

(長谷川町子 漫画 朝日新聞出版 210. 7/サ)



こどものほん

2年生 3・4年生 5・6年生

『パンダどうぶつえん』

(おおのこうへ さく・え)

にんきのないどうぶつえんでパンダオーディションをしたら、なんだかかわったパンダがたくさんやってきました。みんなほんとうにパンダかな？



『わがしやパンダ』(香桃もこ 作)

はるとのうちはわがしや「ささの葉堂」。ある日からパンダがうちにすむことになった。するとパンダがいるわがしやだとゆうめいになって……。

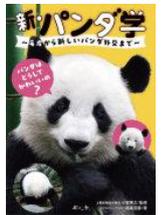


パンダ

日本でパンダがみられなくなるかも？

『新・パンダ学』(稲葉茂勝 著)

日本にいるパンダは中国と日本の友好のあかしとしてやってきました。でもこのパンダたちは何年かすると中国に帰っていきます。世界中から愛されるパンダの歴史や、体のしくみ、パンダ外交までパンダのことを色々知ることができるよ。



『大熊猫ベーカリー』(くればやしよしえ 著)

希子のママは世界中をめぐってほほえまにない旅するパン職人。ある日ママの店が危機にせまられます。希子と突然現れた自称「パンのまほう使い」のパンダ「おちゃパン」は店を守るために一緒に訓練に立ち向かいます。



図書館20周年

ほんだな

7月5日に行った福崎町立図書館開館20周年記念行事はたくさんの方に来館していただきました。当日は山田文庫さんのステージや、図書館縁日で楽しむ子どもたちでとても盛り上がりました。いつもとは違う図書館を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。図書館応援隊をはじめたくさんの方に助けていただいて20周年を迎えられました。本当にありがとうございます。これからも福崎町立図書館をよろしくおねがいします。



トライやるウィーク

今年のトライやるウィークでは町内の中学生4人が図書館で職業体験を行いました。最初は緊張しているようでしたが、日を重ねるごとにカウンター業務もスムーズに行えるようになりました。図書館応援隊の活動にも参加してもらい、色々な体験ができたと思います。

4人のおすすめ本の展示もしています。どんな本を紹介しているかぜひ見に来てください。

